

## 警 察 署 協 議 会 会 議 録

うきは警察署協議会

|  |                                    |   |
|--|------------------------------------|---|
| 開催年月日時   | 平成30年2月9日<br>午後4時30分 から 午後5時40分 まで |   |
| 開催場所   | うきは警察署3階会議室                        |   |
| 出席者  | 警察署協議会                             | 会長以下7名  |
|  | 警察署                                | 署長、副署長<br>総務課長、会計課長、生活安全課長、地域課長、<br>刑事課長、交通係長、警備課長、総務第二係長 |
| 議 事 概 要  |                                    |   |
| <p><b>【会長挨拶】</b><br/>                 平昌オリンピックが始まったが、オリンピックが平和に繋がる場となって欲しいと思う。本日は、今年第1回目の協議会であり、委員にあっては活発な御意見、御協力をお願いしたい。</p> <p><b>【署長挨拶】</b><br/>                 大変お忙しい中、うきは警察署協議会に御出席いただき感謝申し上げます。今年も既に1か月が過ぎたが、当署管内では大きな事件・事故等の発生もなく、平穏に推移している。引き続き、気を引き締め、警察業務を推進していきたいと考えている。警察では、課長以上の異動内示が再来週、発令が3月の始めに予定されている。誰かが異動することになるが、体制が変わっても、うきはの安全安心の確保に全力で取り組むので、今後も各方面からの御協力をお願いする。本日の協議会では、安全安心なまちづくりについて報告させるので、忌憚のない御意見を願います。</p> <p><b>【福岡県警察署協議会会長連絡会議結果報告（副会長）】</b></p> <p>1 平成29年中の治安概況及び平成30年福岡県警察運営指針等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 暴力団の壊滅については成果が上がっており、飲酒運転の撲滅については、昨年、飲酒運転による死亡事故が1965年以降初のゼロであったとのことであり、性犯罪の抑止については、発生が前年と比べ減少している状況であるとの報告があった。</li> <li>○ ニセ電話詐欺については、刑法犯認知件数が減少している中、検挙件数は増加しているとのことであり、交通事故については、1946年以降、死者が最少であった一方、高齢者が絡む事故は多いとのことであった。</li> </ul> <p>2 飲酒運転の撲滅に向けた取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 飲酒運転検挙時の運転者の心理についての説明があり、飲酒運転の違反者は、検挙された時は一般の交通違反程度の認識であり、手錠を架けられてびっ</li> </ul> |                                    |   |

## 議 事 概 要

くりし、留置場に入れられ、家族に連絡出来ない事実に直面して初めてことの重大性を実感しているようであり、飲酒運転を軽く考えている人が多いという話が特に印象的であった。

### 3 警察署協議会からの活動報告

署長から「警察署協議会会長連絡会議の席上で、警察が防犯カメラを設置することはできないのかとの質問があったとのことであるが、防犯カメラは街角に設置されているだけで犯罪の抑止効果があり、犯罪捜査にも活用することができる。しかしながら、警察が主体的にカメラを設置・運用することについては、ランニングコストの問題や更には、住民を監視している、行き過ぎであるなどと捉えられがちであり、判例においても、防犯カメラの設置については、犯罪が起きる蓋然性が高いときなどに限られているため、自治体や関係機関等に設置を働きかけている。」旨の補足説明があった。

#### 【報告事項】

安全安心なまちづくりの推進について

#### 【質疑応答等】

- 委員から、「免許証返納に係る高齢者支援について市に働きかけたことがあったが、結論は出なかった。安全安心に向け、市は何か検討しているのか。」旨質問があり、副署長が「免許証返納に係る高齢者支援についても、安全安心のパッケージとして取り組んでいくことになると思われる。4月にはキックオフイベントを検討しているようであり、署も連携を図りたいと考えている。」旨回答した。
- 委員から、「免許証の返納は、山間部の住民のバスがないことや市からのタクシー券も限界があるなど問題が山積している。」旨発言があり、他委員からも「うきは市内限定免許等が必要になるかもしれない。」旨発言があった。
- 会長から、「以前、市長とブランド化の推進について話すことがあったが、市長は具体的な話をされたのか。」旨質問があり、副署長が「具体的な話はしていないが、今後、各方面から提案を行い、各部署で出来ることをやっていくことになる。」旨回答した。
- 会長から、「防犯カメラを交通安全協会が20数台設置し、その後、警察署協議会で18台を追加した経緯がある。カメラ設置により犯罪が減少したとの報告はあったが、数値の発表はなかった。安全安心大会のときに市民に数値を示し、安全安心のブランド化を進めて欲しい。」旨発言があり、副署長が「数値には根拠があるので、アピール材料として活用できる。」旨説明した。
- 委員から、「安全安心なまちづくりに関するうきは市への説明は、市の幹部に対して行われたが、市職員全体に研修させれば、より効果があると思うが可能か。」旨質問があり、副署長が「機会を与えていただければ対応するとともに、市からは積極的に情報発信をしてもらいたいと考えている。」旨回答した。

## 議 事 概 要

○ 会長から、「広報紙等で発表してよいか。」旨質問があり、副署長が「市民に安全安心を実感していただき、犯罪による被害者を出さないための広報に力を入れていただきたい。」旨回答した。

### 【閉会】

以上で、第1回うきは警察署協議会を閉会する。

### 【警察署協議会開催状況】



